

は2016年12月31日時点で「1,062名(2015年末から17名増)」。6. その他(1) 国立沖縄自然史博物館設立について:村上哲明委員の現状説明に対して質疑応答が行われた。(2) ABS (Access and Benefit-Sharing) について:村上哲明委員からの現状説明に対して質疑応答が行われた。

<審議事項>

1. 2017～2019年度役員選出:役員会案(連合規約第8条監査員:山口富美夫(広島大学)(2017～2019年度))が説明の後、承認された。2. 2016年度決算(分担金支払状況、決算案(一般会計、特別会計)、会計監査報告)が説明の後、承認された。3. 2017年度事業計画(1) 2017年第16回公開シンポジウムの開催(2017年1月7日 13:30～17:00「若手分類学者の底力を見よ! -社会の眼も意識しつつ-」(国立科学博物館上野本館講堂))。(2) 2018年第17回公開シンポジウムの開催(2018年1月6日(土)の午後を予定)。(3) ニュースレター:29号(2017年5月発行予定)、30号(2017年10月発行予定)。(4) ホームページ:例年通りの予定。(5) データベース:生物種数調査のアップデートに向けてアンケートを予定している。(6) その他:(意見) CITESへの対応について経産省と交渉を予定している。将来は連合の協力も必要になる。以上、すべて承認された。4. 2017年度予算:(一般会計)2017年度分担金10,000円、赤字を例年の約20万円から10万円に圧縮する予算案が承認された。5. その他:(1) 総会・シンポジウムの会場について費用が従来のように免除にならない可能性が出てきている。負担がかからない方法を幹事会で今後も検討していく予定。会場提供は歓迎する。(2) メーリングリストについて、担当者が定年退職予定。Taxaの今後を検討する必要がある。

4. 水産・海洋科学研究連絡協議会

平成28年度第1回協議会が2016年5月31日に東京海洋大学品川キャンパスで開催された。田中次郎会長が出席。

<議題>

1. 平成28年度第2回水産・海洋科学研究連絡協議会議事録案

の確認:説明があり、承認した。2. 議長の選出:渡部氏が選出された。3. 副議長の選出:日本水産学会(塚本氏)、日本藻類学会(田中氏)、日本ベントス学会(大越氏)が選出された。4. 幹事の選出:竹内氏、佐野氏が選出された。5. 各学会の情報交換:各学会の活動の紹介があった。6. 日本学術会議の大型研究計画について:資料に基づき説明があった。7. 「生物多様性条約・名古屋議定書」に関する農学分野の課題について:資料に基づき説明があり、意見交換が行われた。8. 地球温暖化時代における持続的な水産業のあり方について:資料に基づき作業状況について説明があり、意見交換が行われた。9. シンポジウムの開催について:資料に基づき説明があり、意見交換が行われた。10. 平成28年度熊本地震への対応について:今のところ声明などは出していない。協議会メンバーからも特段の対応を行っていないとの報告があった。11. その他:シンポジウム、日本学術会議若手科学者ネットワークの紹介、法人化後の公益認定等委員会立入検査について情報提供の依頼があった。

平成28年度第2回協議会が2016年11月14日に東京海洋大学品川キャンパスで開催された。田中次郎会長が出席。

<議題>

1. 平成28年度第1回水産・海洋科学研究連絡協議会議事録案の確認:資料に基づき説明があり、承認した。2. 各学会の情報交換:各学会の活動が紹介された。3. シンポジウム「成熟社会における持続可能な水産業のあり方とその中長期戦略」について:資料に基づきシンポジウムとその企画趣旨の説明があった。4. 日本学術会議の会員、連携会員候補者の推薦について:渡部氏より報告と呼びかけがあった。5. 日本学術会議の大型研究計画について:資料に基づき報告があった。6. 日本学術会議提言「学術研究の円滑な推進を保障した名古屋議定書批准に向けて」について:参考資料に基づき説明があった。7. 日本学術会議の安全保障と学術に関する検討委員会について:検討委員会の発足およびその検討課題について報告があった。8. 東京オリンピック・パラリンピック食料調達基準に向けた持続可能な水産物のあり方(エコラベル)について:参考資料に基づき関連するシンポジウムの内容の報告があった。

自動会費納入

会員各位

会員管理事務の効率化と経費削減のため、自動振替による会費納入にご協力下さいますようお願い申し上げます。当面の間は引き落とし手数料(税別155円)を学会の負担とさせていただきます。また、自動振替をご利用の会員全員に領収書を発行させていただいております(送付は12月末の引き落とし後)。

事務手続き上、外国会員につきましては従来通りクレジットカードによる、また学生会員につきましては郵便振替による振込みのみとさせていただきますので、ご了承ください。振替依頼文書をご希望の方は、下記事務局までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

庶務幹事(会員担当)

【お申込み・お問い合わせ先】

〒950-2181 新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050
新潟大学 理学部 上井進也 宛

Tel 025-262-6173

E-mail uwai@env.sc.niigata-u.ac.jp